



ひがしとよなか だより

学校目標 豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和6年（2024年）度8月号

豊中市立 東豊中小学校

校長

河上洋介

1学期をふりかえって

保護者の皆様のご理解、ご協力のおかげをもちまして、1学期の教育活動を無事に終えることができました。ありがとうございます。

1学期を通して、本校の求める子ども像のうち、まずは「ひがとよ」のうち「よ」で始まる「よりよい人間関係を構築する子」についてがんばってほしいと、機会を見つけては子どもたちに伝えてきました。先日、7月3日（水）に児童集会があり、6年生から修学旅行で学んだことについて報告がありました。体育館の舞台の前に座って、報告会が始まるのを待っている6年生の様子は、静かに緊張していて、修学旅行に行く前の、行ってきます集会のときとは明らかに雰囲気は違っていました。修学旅行で平和について学んで、成長したことが伝わってきました。報告会では、6年生から「平和のために私たちができることは何でしょうか。」と呼びかけがあり、6年生が考えたことが発表されました。

「悪いことをしている人がいたらだめだよと注意する。」「広島で学んだことを広めていく。」「自分の意見だけでなく相手の意見にも耳を傾ける。」「差別をなくす。」といったことが発表されました。発表を聞いていて、これは「ひがとよ」の「よ」にもつながっていくと感じました。それから、校長先生も平和のためにできることを考えてみました。

まずは、自分が「知ること」と「感じること」が大切と思いました。平和記念公園の資料館の展示は、修学旅行の付き添いで見学する度、毎回、心に迫ってきます。特に、子どもたちの遺品と、その子たちが遺した言葉の展示を見ていると、とてもつらく、苦しくなります。こうした体験が大切だと思います。逆に、今、テレビ等のニュースで毎日戦争の様子が報道されていますが、そういったニュースを見ても、当たり前、日常の風景のように何も感じなくなってしまうことが怖いと思います。

さて、明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。子どもたちが規則正しい生活を送れるよう、ご家庭での配慮をお願いします。食事を3食しっかりと食べると、睡眠を十分にとること等、規則正しい生活は、感染症対策や熱中症対策の基本でもあります。時間を決めて家庭学習をすることも大切です。夏休み前に学校でも子どもたちに話をしますが、ご家庭でも夏休みの過ごし方についてお子様と話し合ってください。



また、夏休みにはぜひお子様といっしょに読書に親しんでください。7月8日(月)の全校朝会では、図書委員の子どもたちがおすすめの本についてブックトークを行いました。低学年向けには「カレーライスはこわいぞ」、中学年向けには「ウマと話すための7つのひみつ」、高学年向けには10歳までに読みたい日本名作シリーズから「注文の多い料理店/野ばら」を紹介していました。「カレーライスはこわいぞ」は、「魔女の宅急便」を書いた角野栄子さんが

書いたお話です。「注文の多い料理店」は、5年生の国語の教科書にも載っています。

今からちょうど100年前に書かれたとても古いお話ですが、紹介された本は、アニメ調の挿絵がついていて、親しみやすく工夫されていました。

<連絡やお願い>

・小学校スクールカウンセラー福嶋さんの次回派遣日は9月9日(月)です。面談希望がありましたら担任あてお申し出ください。

・今年度の夏季休業中の学校閉庁日は、8月11日(日)から15日(木)までです。来客や電話の対応はできません。

・夏休みラジオ体操を、8月21日(水)から23日(金)の3日間、朝8時から小学校の運動場で実施していただきます。雨天中止です。

・本校では、昨年度から通知表を年2回発行としています。そのため、本日はお子様が通知表を持ち帰っていません。前期の通知表は、10月25日(金)にお渡しする予定です。